



# 会報

クラブ 会長テーマ  
『人の和・縁を大切に「なかま」との楽しいふれあいを』

2008-7-19 第 8 4 4 回例会 NO. 19-3 2008-7-23 発行

## 多摩3グループ合同インターシティミーティング

日 時：2008年7月19日(土)

場 所：京王プラザホテル八王子 翔王の間



李 R I 会長は毎月無為に失われていく 3 万人近い 5 歳未満の子どもの命を救うべく、その原因となる水支援、保健と飢餓救済、識字率向上を本年度の方針として推進することを強調されています。それも救えない命ではなく救える命が無為に失われて行くことです。

会員増強の必要性はその救い手を一人でも多く確保することです。同時に、各クラブは R I 会長の方針に従い、その実現に努めていただくことを期待いたします。



### 第 1 部>

◎総司会 多摩中Gグループ幹事 尾内 昭夫

◎開会点鐘 多摩南Gガバナー補佐 天野 照仁

国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 東京八王子RC 平田 允

ピアノ奏者 東京八王子RC 岡部 翠

開会挨拶 多摩南Gガバナー補佐 天野 照仁

### 来賓紹介およびパストガバナー紹介

多摩中Gガバナー補佐 村野 安成

### 参加クラブ紹介

多摩中Gガバナー補佐 村野 安成

多摩東Gガバナー補佐 遠藤 誠幸

多摩南Gガバナー補佐 天野 照仁

歓迎挨拶 東京八王子RC 会長 滝島 克明

### ◎ガバナー挨拶(要約) 新藤 信之ガバナー

本年1月の国際協議会から帰国後いち早く李 R I 会長の本年度方針を会員に徹底すべく昨年末から合同例会の必要性を考えていたところであり、今回の多摩3グループ合同IMの開催は誠に時宜を得たものであり、多摩3グループのこの企画とその実現への努力に感謝するところです。

<第2部>

◎講師紹介 多摩東Gガバナー補佐 遠藤 誠幸

◎記念講演 テーマ『日本の前途と世界への貢献』  
講師 国連WFP協会 会長 丹羽宇一郎氏  
(要約)

国際的にみて、国土面積対比で決して農地面積に恵まれていない我が国が減反補償政策をとっていることの矛盾を指摘して政策の現状を分析、将来のあるべき姿を指摘する。

世界には飢餓に苦しむ18歳以下の子どもが3億5千万人いる。毎年、5歳以下の子どもおよそ1千万人が栄養不良を原因として、マラリア、肺炎、はしか、下痢などの、本来であれば命取りにならない病気に罹り、命を落としている。アンゴラ、シエラレオネなどの国では子どもの4人に1人が5歳の誕生日を迎える前に亡くなっているが、その背景には飢餓や栄養問題がある。2000年9月に開かれた国連ミレニアムサミットで、国際社会は平和や貧困といった世界規模の課題にどう取り組むかについて合意し、2015年までに達成すべき8つの「ミレニアム開発目標 (MDGs)」を設定した。その中には「極度の貧困と飢餓の撲滅」「初等教育の完全普及」「乳幼児死亡率の削減」などが含まれている。WFPは、特に子どもの飢餓の撲滅を最優先課題として取り組んでいる。

今、世界はドル支配下ですべての経済動向が位置付けられているが、特にアジアは今後とも爆発的に人口増加の道を辿り、次第に物と金はアジアに集中しつつあることは明白であり、日本の前途は人と技術の進歩にかかっていることを指摘、我が国の世界貢献はその成否に左右されることを強調された。



◎謝辞 多摩中Gガバナー補佐 村野 安成

◎寄付金贈呈 多摩東Gガバナー補佐 遠藤 誠幸  
花束贈呈

◎閉会点鐘 多摩南Gガバナー補佐 天野 照仁

<懇親会>

◎司会 八王子RC親睦委員長 水村 京二  
乾杯 坂本 俊雄直前ガバナー



◎閉会挨拶 矢野洋四朗パストガバナー

♪ロータリーソング「手に手つないで」♪  
ソングリーダー 東京八王子RC 平田 允  
ピアノ伴奏 東京八王子RC 岡部 翠

【委員会報告】

◎出席報告 出席奨励委員会 海野 榮一  
会員総数 33名  
出席義務者数 32名(出席免除者1名)  
出席者数 21名  
欠席者数 11名(事前MU0名)  
出席率 65.63%  
補填MU:なし  
7/2 最終訂正出席率 81.25%

(今週の担当 赤尾 恭雄)